

死刑囚6人との対話が始まる。

教誨師とは、
受刑者の心の救済につとめ、
彼らが改心できるよう
導く人。

きょうかいし
教誨師

大杉 漣

玉置玲央 烏丸せつこ 五頭岳夫 小川 登 / 古舘寛治・光石 研



製作: TOEKICK★12 ライブフリーガーデン オフィス・シロウズ
エグゼクティブプロデューサー: 大杉 漣 狩野洋平 押田興将 | 製作プロダクション: オフィス・シロウズ
配給: マーメイドフィルム コピアボア・フィルム | 宣伝: VALERIA マーメイドフィルム | ©「教誨師」members

監督・脚本: 佐向大

<http://kyoukaishi-movie.com/>

教誨師とは……受刑者に対して道德心の育成、心の救済につとめ、彼らが改心できるよう導く人。

わが国ではおもに諸宗教の聖職者がボランティアでその任にあたる。

なぜ、生きるのか。

牧師の佐伯は、半年前に着任したばかりの教誨師。彼が面会するのは一癖も二癖もある6人の死刑囚。真剣に思いを吐露する者もいれば、くだらない話に終始する者もいる。一方の佐伯は彼らに寄り添いながらも、自分の言葉が本当に届いているのか、死刑囚たちが心安らかに最期を迎えられるよう導くのは正しいことなのか苦悩する。その葛藤を通し、彼もまた自らの人生と向き合うことになる…。ほぼ全編が教誨室という限られた空間での会話劇ながら息つく暇もなく、時にユーモアを交えて展開される魂のぶつかり合い。次第に浮き彫りとなるそれぞれの人生、そして人間の本質。“死”の側からとらえた強烈な“生”の物語が誕生した。



「教誨師」映画上映会 入場無料 定員200名

日時 令和8年11月21日(土)

14時開始(開場 13時30分)

徳島市元町1丁目24番地

シビックセンターさくらホール(アミコ西館4階)

主催：徳島弁護士会 Tel:088-652-5768

HP：<https://tokuben.or.jp/>

共催：日本弁護士連合会